

広報 ながはま 2月号



式を終会場を出る成人者たち

新たな門出に114人

成人おめでとうございます

—今月号の主な内容—

- 一般質問……………2・3・4・5
- 所得税・町県民税の確定申告…………6
- こんな町に暮らしたい・お知らせ ……7
- 成人者名簿・紅葉モデル撮影会…………8
- 成人者意見発表・肱川流域フォトコン…9
- 海外研修……………10・11・12・13
- 老人医療費総額……………14
- 紹介コーナー……………15
- ルポ・文芸……………16
- 表彰・一歳です……………17

式典終了後は、参加者全員による記念撮影や嵐太鼓演奏、連合青年団による餅つきなどのアトラクション、昼食パーティなどが行われ、新成人の新しい門出を祝福する楽しい一日となりました。(関連記事P8・9に掲載)

式典では、新たな自覚と責任を胸に和服姿やスーツ姿などの新成人が多数出席する中、上田町長のお祝いのご挨拶、記念品や花束贈呈などに引き続き、成人者を代表して、出海の河中辰仁さんと下須戒の田淵仁子さんによる意見発表、櫛生の峯脇茂暢さんによる誓いのことば等が行われました。

大人への仲間入りを祝う「平成八年長浜町成人式」が、一月十五日、町体育館大ホールで行われ、町内の新成人百十四人中九十一人が、記念式典・記念行事に出席しました。

第四回定例会



一般質問の答弁を行う上田町長

十二月二十日と二十一日の二日間の会期で、平成七年長浜町議会第四回定例会が、町体育館で開かれました。二十日の初日は、町長の開会あいさつ、五人の議員による一般質問が行われた後、議員全員協議会を求める動議が出されて休憩に入り、そのまま延会となりました。二日目は、議案上程前に、再度、動議が提案されようとなりましたが、初日から持ち越していた議案上程等の議事の進行上、田中定幸議長が会議を続行したところ、十一人の議員が一斉に退場したため、一切の議案上程が行われることなく流会となり、一般質問が行われたのみで閉会するという異例の議会となりました。

なお、今回議会で行われた一般質問は次の通りです。

コミュニケーションの場として整備をしていきたいと考えている。

なお、跡地は狭隘であり、施設整備には限界があるが、今後は公民館の改築を含め、既設の高齢者コミュニティセンターと関連させることにより、地域の中核をなす公共施設用地として、諸施設の整備を推進していきたい。

の手續きが行われなかったと聞くが、このことは事実なのか。また、事実であるならば町長はどのように考え、職員に対してどのような処分を課せるのか。

また、死亡叙勲の手續きに対する職員の処分については、処分の規定は設けていないが、私も心苦しく思っており、後程の菊地議員の答弁を含め私の気持ちを表明したい。

一般質問

旧長中跡地の利用と
活用計画の進捗
理事者並びに職員の執務



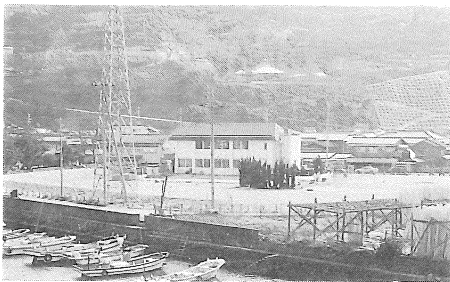
二宮 英二 議員

地域の皆さんの
憩いの場として

のように進んでいるのか、また、この実施は何年度から行い、規模等をどのように考えているのか。

質問：旧長浜中学校跡地の利用と活用計画については、再三、一般質問を行っているが、その後ど

地については、防災並びに地域の環境も考慮した公園として整備していくことを基本に、来年早々に



整備が待たれる旧長中跡地

桜並木の整備、更に平成八年度には長浜大橋が眺望できる展望台の設置をはじめ、多目的広場の整備、また、遊具等の設置により、地域の皆さんの憩いの場やスポーツ、

様々な分野での

研修を実施

質問：理事者、職員の研修とその内容はどのようになっているのか。また、故桜田議員の死亡叙勲

合併処理槽

町道大平線改良

教育委員の選任

宮本 増憲 議員

予算の範囲内で

補助金の交付

質問：本年度から合併処理浄化槽設置に補助金が交付されること

となり、本年度の申込件数は四件で、全て交付されたということであるが、単年度に申込件数が多く

なった場合、どのような方法で抽選するのか。また、合併処理浄化槽を設置した場合、その維持管理費はどの程度かかるのか。

申し込みがあり、予定交付件数は四件であったが、自己の都合により辞退者が四人も出たため、予算



一般質問

の範囲内で補助金を交付している。しかしながら、来年度からはかなりの申し込みが出るのではないかと考えており、申請順に申し込みの受理を行い、予算の範囲内で補助金を交付して、地域環境の整備を図っていきたい。

また、維持管理費については、年額で五人槽一万六千円、七人槽二万円、十人槽二万五千円となっているが、それぞれに汲み取り料金が加わってくるので、この金額を若干上回るものと考えている。

効率的な整備を進めていきたい

質問：町道大平線の改良工事は順次行われていたが、本年度からは改良整備が見送られている。本線は幅員が狭隘で急カーブが多く、離合も困難な状況であるが、工事の再開と完成はいつ頃を考えているのか。

答弁（町長）：町道大平線の整備については、白滝大橋の架橋や、現在、改良を進めている黒田く大屋線の改良延伸等、大きなプロジェクトが控えており、財政的にも困難を強いられている。

今後は、町全体の中長期的財政運営等にも配慮しつつ、これらの



整備再開が期待される町道大平線

路線の財源、工期その他の整備条件と大平線も含めた幹線町道の計画的な道路網との整合を念頭に、効率的な整備を進めていきたい。

できる限り早く選任する

質問：去る十月教育委員の任期満了に伴い、その後、一人空席となっているが、来年度の教育行政を進めるうえで、地域性も考慮した選任を速やかに行わなければならないのではないか。

答弁（町長）：教育委員会は、地方の教育行政事務を執行管理する合議性の機関であり、教育行政の安定という観点からも、全体的なバランスに配慮した高潔で教育に関し識見を有される方を、できる限り早く選任したい。

晴海及び拓海団地の企業誘致都市計画

激特事業に伴う

消防車等の対応

東 吉成 議員

広域的な企業誘致に

質問：当町では、晴海・拓海両工業団地を合計で約二十万坪造成しているが、あちらこちらで空き地が見られ、その面積は三万坪と

言われている。町では、この両工業団地の土地利用、企業誘致についてどのように考えているのか。

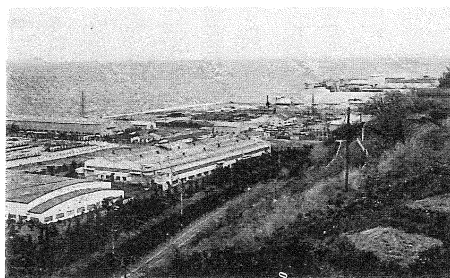
答弁（町長）：晴海工業団地について、現在では約三万三千㎡の分譲可能な土地があり、バブル崩壊後の経済不況の中の企業誘致は大変困難を極めるが、企業誘致に向け鋭意努力していきたい。

次に、拓海工業団地について、未操業企業は二社であり、二社とも経済情勢の急激な変化等諸般の事情を理由に操業延期願いが提出されているが、早期操業についての企業努力を要請しているところである。

なお、現在では自治体単独での



企業誘致は困難であることから、去る十一月二日、大洲市・喜多郡と八幡浜市の七市町村で構成する大洲市喜多・八幡浜地区企業立地促進協議会を設立しており、今後は大洲市を中心に広域的に企業誘致を推進していきたい。



企業が立地する晴海・拓海両工業団地

町益に添う道路整備

質問：県道大洲く長浜線の改良工事に伴い、宅地の移転等の問題

が生じてくるが、これらの改良の方向性はどのようになっており、都市計画の見直しは行っているのか。また、激特事業により、堤防や道路が整備されるが、消防車の進入など防災への対応を考えているのか。

答弁（町長）：県道大洲く長浜線改良工事については、人家連担区間を通ること、立ち退き等の影響が相当数出てくるが、町益に添う整備であることが必須要件であり、健康で文化的な都市生活と、機能的な都市活動の確保に配慮した道路行政を、今後進めたいと考えている。

また、激特事業に伴う消防車等の対応については、防災上非常に重要なことであり、消防活動等を含む地域全体の問題点については、住民の皆さんの生活に支障を期たさないように対応していきたい。

プロジェクトチームで検討していく

質問：老人ホーム白山園の改築移転について、近隣の町村では高齢者福祉施設の建設が進んでいるが、高齢者比率が二六%を超えようとしている当町において、どのような福祉施設をどこに造る考え

一般質問

なのか。

答弁（町長）…養護老人ホーム

白山園の移転改築をしていきたいと考えている。

白山園は、老朽化も激しく立地・環境条件も悪く、移転改築を早期に実施しなければならないと考えている。私としては、平成八年度・九年度の二年間に用地取得と造成を行い、十年度に養護老人ホーム

山鳥坂ダム並びに中予地区

分水反対の意見書の取り扱い

肱川河川改修

国道三七八号の改良

岡 孝志 議員



慎重に責任ある

対応をしていく

行政を預かる町長として慎重な中にも、責任ある対応をしたいと考えている。

質問…山鳥坂ダム建設及び中予地区分水反対の意見書の取り扱いについて、県、中予地区広域水道企業団等に対し、分水反対の対応をするよう可決され、町長は真剣に受け止め、慎重に対応したいとの事であったが、その後、国や県、中予地区広域水道企業団に対してどのような対処をしているのか。

答弁（町長）…山鳥坂ダム建設並びに中予地区分水反対について

の意見書の取り扱いについて、私は送付された意見書も踏まえ、町

肱川中期整備試案に

基づいた改修を

質問…今年七月四日、肱川の洪

水により、当町においても、各地で被害が発生している。今後、このような水害を防ぐために河川改修を行わなければならないが、当町ではどのような整備試案があるのか。平成七年から十一年の五年で百二十六億という肱川直轄河川激甚災害対策特別緊急事業が行われるが、当町にはどのくらいの予算で、どのような改修計画があり、また、最下流の旧町内や小浦、沖浦地区の治水対策はどのようにしていくのか。

答弁（町長）…肱川の河川改修計画については、平成六年八月に公表された「肱川中期整備試案」で、河川整備の現状などとともに事業の進め方についての整備指針が示されているところである。

激特事業の計画については、この指針をベースに築堤延長約五・七kmの内、当町では約六〇%の約三・七kmを占めており、白滝、大和地区等六か所の整備計画が予定されている。

また、この事業の側面支援を目的に「一級河川肱川緊急改修促進協議会」が発足しており、このような動向から、予定工期も早まるのではないかと考えている。

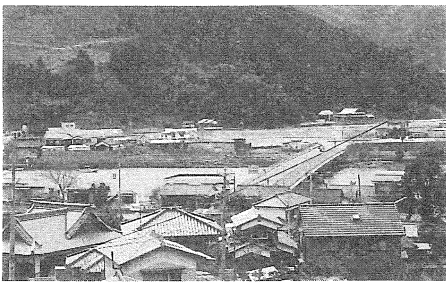
事業費の配分については、築堤、用地買収費など、総事業費百二十

六億円の内、約七十億円程度は長浜町域に投資されるのではないかと考えている。

次に、白滝、大和地区の整備計画について、豊中、加屋地区の一部は暫定的築堤として改修中であるが、柿早地区については実施設計協議中であり、また、加屋の一部、田の渕、岡地区についても、計画策定の基礎資料である平面図を作成するため、各地区において測量を行っているところである。

なお、下須戒については、建設省と協議調整中であり、今後の進展を期待するものである。

旧町内、小浦、沖浦地区の整備計画等については、一般堤防改修事業として整備されるが、仁久地区上流部については、県道大洲、長浜線の改良計画との合併施工で、



河川改修が計画される大和地区

また、沖浦、小浦地区については、県道長浜、中村線の改良と合わせ国・県へ整備促進を要請していきたい。

車両交通の

安全確保に

質問…国道三七八号の改良について、本町内の駅前から砂置き場までの区間は、カーブが直角で事故が多いという苦情を聞いている。

また、冬季の喜多灘から出海間は波が上がり、車の傷みはもとより事故も起きかねない状態であるので、当町内の国道の整備を国に陳情してはどうか。

答弁（町長）…国道三七八号のご指摘の区間は、道路構造上は交差点として改良されており、国道の流れからは視距離に難点があるものの、現段階では、ドライバーが注意を喚起して頂くことが必要である。今後は、注意を促す道路付属施設の整備等について、管理者である県と協議して、安全確保に努めたいと考えている。

また、海岸沿いの国道への冬季風浪による波の打ち上げ阻止については、以前から県当局へ要望を重ねているが、本年度から喜多灘、櫛生地区で消波工の設置に着手し

一般質問

て頂いており、今後も引き続き、必要箇所について消波工の設置を要望していきたいと考えている。

故桜田和夫氏の

叙勲申請手続き問題

職員教育の充実

並びに職員定数

菊地 儀明 議員



どのように対応されるのか。

最善の努力を 傾注していく

質問：故桜田和夫議員の叙勲手続きについて、六月二十八日、桜田氏宅からこのことについての問い合わせがあったそうであるが、この時、この叙勲についての調査をして手続きを行っていただければ十分期限内に間に合い、叙勲を受けられていたのではないか。

次に、国の出先機関である行政監察事務所から、この叙勲申請について二回にわたる問い合わせに対し、町は返答をしていなかったそうであるが、町はどのような対応をしたのか。

この問題は、故人の名誉に関わると同時に、遺族の方々にも極めて重要な問題であり、町の行政ミスを発生した問題であれば町長は

したものである。

次に、叙勲申請の町の対応に係る行政監察事務所からの問い合わせについては、申請期限後の受章の可能性等について調査・研究していたので、回答が遅れたのも事実である。

この度の叙勲の件については、私どもの事務的な誤りによるものであり、その責任の重大さを痛感しております。心から深くお詫び申し上げますとともに、今後、二度とこのようなことがないよう、自粛自戒をしているところであります。

現実に即した

職務能力を

質問：職員教育の充実について、公務員としての自覚と責任ある行動に努めるためには、きめ細かな研修の強化が必要でないか。また、国では行政改革を提唱しており、

地方自治体においても無駄な浪費は最少限に留めて、効率のよい運営を行わなければならないが、現在の職員数はどのようになっているのか。

回答（町長）：職員の研修については、各種研修を実施しており、県の研修所においては、「県職員

と市町村職員の合同研修」、また、「市町村課長研修」、「市町村係長研修」、「一般職員の研修」等に参加させている。

また、町独自の職員研修は年三回実施しており、更に新規採用職員には、現業研修を体験させるなど、どのような仕事にも対応できる根性を養うとともに、机上の仕事だけでなく、現実に即した職務執行能力を身に付ける指導をして

いる。

次に、職員の定数について、現在の職員数は正職員が百七十七人、嘱託職員が四人、二十二条職員が五人、日々雇用職員が八人の合計百九十四人となっており、今後もできる限り経費の節減を図り、より効率的な公務能力の向上に努めていきたいと考えている。

動議とは：懲罰・修正・議事

進行動議の三種類に大別され、今回の動議は、会議の進行又は手続きに関し、議員から議会に対して行われた提議のことで、議員が議事進行に関して、議長に対し質疑又は希望を述べ、日程以外の事項を議題とするよう求めたもの。

流会とは：なんらかの事由によって、会議を開かないで会期を終わることをいう。召集の日に閉議時刻になっても、応招議員が議員定数の半数に達しない場合には、定足数を欠き、その日の会議を開くことは不可能であるので、流会となる。

激特事業とは：平成七年七月の梅雨前線豪雨に伴う肱川の氾濫で、大洲市東大洲地区から長

浜町の大和橋付近の区間では、田・畑・道路をはじめ、住宅や事業所などが浸水するなど、大規模な水害に見舞われた。

そこで、暫定堤防だった地域や無堤地域の築堤を行うため、国（建設省）の「直轄河川激甚災害対策特別緊急事業」が採択された。この事業では、平成七年から平成十一年の五か年間に、測量、用地買収、堤防整備のために百二十六億円が集中投資され、今回被害を受けた東大洲地区から当町の大和橋付近までの十か所で河川改修が行われます。

なお、当町では、岡、豊中、柿早、加屋、田の淵、大和地区が対象となっています。

なお、この激特事業については次号で詳しく紹介します。

確定申告は正しくお早めに

体育館での出張受付は二月十六日から二十日まで

平成七年分の所得税の確定申告は、二月十六日から三月十五日までですが、期限間近になりますと

かためて下さい。

サラリーマン

税務署は大変混雑し、長時間お待ちいただくようなことになりかねません。確定申告は、できるだけ早めに済ませてください。

サラリーマン（給与所得者）の所得税は、年末調整によって精算されるので、普通の場合は確定申告の必要はありません。

なお、長浜町体育館での出張受付は、二月十六日から二十日（土・日曜日を除く）となっています。

しかし、次のような人は申告しなければなりません。

確定申告を

しなければならない人

一般の人

▼商業、工業、医業、農業、漁業などで収入を得ている人▼地代、家賃、配当などの収入のある人▼土地や建物を売った人

この他、平成七年中に各種の所得金額の合計額が、基礎控除・配偶者控除・扶養控除・その他の所得控除の合計額を超える人は必ず申告しなければなりません。

なお、昨年まで申告義務のなかった人は、もう一度本年の所得を確

上手な納税相談

納税相談期間中、税務署は大変混雑します。自分のためにも、また、待っている他の相談者のためにも正しい申告を早く終わらせたものです。上手な相談は次のようなことに注意しましょう。

▼申告書を確認して、住所・氏名・扶養控除欄など記入できるところは、記入しておいて下さい。

▼収支内訳書は、帳簿・領収書などから同封されている収支内訳書の分かるところを記入しておいて

下さい。▼関係書類は持参しましょう。

税務職員も税金を納めている納税者です。同じ納税者ですので、お気軽に相談ください。

水害等により住宅や家財に損害を受けた場合や水害等に関連してやむを得ない支出をした場合には、所得金額から控除される場合があります。詳しくは、大洲税務署（☎二四一三一五）までお問い合わせください。

確定申告に必要な書類

▼申告書を送りしている人は、必ずその「申告書」▼印鑑（認印）▼所得金額の計算できる帳簿記録など▼給与・年金などのある人は、「源泉徴収票」▼医療控除を受ける人は、「支払った医療費の領収書と保険などで補てんされた金額の明細書」▼社会保険控除のある人は、「国民健康保険、国民年金などの支払の明細書」▼生命保険

料控除、損害保険料控除のある人は、「支払保険の証明書」▼住宅取得等特別控除を受ける人は、「住民票の写し」「家屋登記簿謄本の写し」「売買契約書」「住宅取得資金に係る借入金年末残高等証明書」など▼雑損控除を受ける人は、「被害を受けた住宅・家財の証明書」などを必ずお忘れなく持参して下さい。

申告書の提出は

▼税務署には、時間外ポストを設置しております。休みの日の申告書等の提出にご利用ください。

なお、申告書等の提出は、郵送でも差し支えありません。

町・県民税の申告は

三月十五日までです

平成八年度分町・県民税の申告は、二月十六日から三月十五日までですので、期限内にお忘れなく申告して下さい。

申告をしなければならない人

平成八年一月一日現在、長浜町に住民登録されている人で、次の

ような人は、町・県民税の申告をしなければなりません。

▼国民健康保険に加入している人▼給与所得のほかに、農業、家賃、地代等の収入のある人▼勤務先から給与支払い報告書を提出されない人▼給与所得以外の人で、営業や農業、その他の事業を行っている人、または、雑所得、副業内職等で平成七年中に所得のあった人

申告に必要な書類

▼町・県民税の申告書（役場税務課または申告会場にあります）▼給与所得または年金の場合は、源泉徴収票

申告をしなかった場合

町・県民税の申告をしなかった場合は、推計で課税することになり、国民健康保険税等の軽減措置が受けられないことがあります。

また、所得税の確定申告をされた人は、町・県民税の申告をする必要がありますので、お間違いないようにお願いします。

なお、所得税、町・県民税の申告相談については、役場税務課（☎五二二二二・（有）二〇四二）へお問い合わせください。

国道11号 (松山市役所前)

が通行規制されます

一般国道十一号(松山市二番町松山市役所前)では、地下駐車場工事のため、次の通り通行規制が行われます。皆さんご協力をお願いします。

規制箇所…一般国道十一号松山市二番町松山市役所前周辺
規制期間…平成八年一月末～平成十年末(終日)

規制内容…①南行き北行きの四車線道路が二車線の対面通行に規制②車線幅員の減少(南行き北行き車線それぞれ総幅員八mが七mに減少)

問い合わせ先…建設省松山工事事務所(☎〇八九一九七二一〇〇三四)または、松山東警察署(☎〇八九一九四一一三二五一)

位置図



長浜町内において、健康相談はもちろんのこと、各世代に応じたスポーツ活動や様々な行事が行われたり、ウォーキングコースが設置されたりと健康に対する関心も高く、参加しやすい状態となっています。

町内の多くの方達は、健康相談を受け、数値的には様々な結果が出て、年齢、健康状態に応じた生活をされていることでは

私がつくる健康な町

「こんな町に暮らしたい」提案入選者

心と心をつなぐ 人間マップ新聞作り

武田節子(白滝)



普段着の広報、ホットな広報を重ねていくうちに町民全て登場するような新聞ができて、町民の人みんなと交流ができる新聞が発行されれば

健康は確かに、食生活や運動、一日の生活態度によって維持されるところが多々あります。それを支える心の健康はどうでしょうか。家族が元気で声をかけ合える家庭では、心身共に健康でいられるでしょう。また、近所の方達とも挨拶したり、うまくお付き合いができていればなおさら明るい家庭でいられるでしょう。社会や家族の中で生かされているからこそ、心の健康は保たれるのだろ

とも思います。

でも、全ての方達が同じという訳にはいきませんが、様々な生活をされている人たちを知ること、自分の生活を見直すきっかけになることもあるでしょう。励みになることもあるでしょう。

そこで、今町内では多くの広報誌が発行されていますが、私が提案します「心と心をつなぐ人間マップ新聞」は、町民一人ひとりが町の中で生きている生かされている

いいなと思います。

そして、健康に関する情報、季節に応じた病気への対応の仕方、予防接種についてなど、分かりやすく絵などを含めて作れば、よりいいと思います。

発行するとすれば、医師、看護婦、保健婦さん達による専門知識を持つ人の参加はもちろんのこと、それ以外に人と人との交流に関心を持つ人達の参加も望ましいと思います。

大人の仲間入りに二一四人

おめでとう20歳

長浜町成人式



成人者たちをませる話を再会の久しぶり

一月十五日、新成人の門出を祝う長浜町成人式が、町体育館大ホールで行われ、町内の新成人百十四人が、新たな自覚と責任を胸に大人の仲間入りをしました。
なお、成人者の名前は次のとおりです。
(敬称略)

長浜地区 (30人)

竹内亜紀、川上真美、東未知子、永田潤、佐野ルミ子、清水盟子、米田昌弘、西田繁、矢野上奈々、田淵あゆみ、石田厚史、田淵知昭、西田憲二、中上亜希、矢間友扶子、

成本陽和、橋本まさみ、岩城壮、谷口涼子、矢野早智子、岡田民江、西村龍一、岩城加代、田淵礼子、上田章次、久保千春、新田真理、豊田真実、神田真司、高崎幸恵

沖浦地区 (14人)

菊地裕司、宮部綾、萬代有美、泉里佳、岡本雅典、鴻上真一、綿井慶、山本真裕、馬場恵子、橋本寛美、神田幸笑、石田利久、中川武徳、橋本美喜

今坊地区 (3人)

藤岡愛、北山照美、平岡忠司

御生地区 (12人)

峯脇茂暢、山本晃央、竹内里美、河内裕二、酒井千鶴、次家裕美、政所理絵、澤井美紀、松浦公亮、松本佳代、松田真一、大木淳

出海地区 (8人)

尾野忠幸、木村勇仁、塚井義之、小西智也、河中原仁、谷口町子、丸口寿、中伊友幸

大和地区 (17人)

渡壁弥生、立脇智美、竹岡朋美、中上洋一、太田裕美、田淵仁子、山本隆、谷口裕志、中見良恵、大西紀子、小前貴司、矢野和美、石内小百合、二宮佳代子、川元智也、源野由佳理、中田直子

豊茂地区 (9人)

佐々木健、菊地義一、山下由香理、小西秀司、坂田久実子、大野晃、都田千草、谷本恵美、上田智寛

自滝地区 (11人)

武田薫、佐野直紀、山田香、橋本泰宏、泉今日子、徳田稚子、平田恭子、新田耕士、成田由佳、富永辰範、熊野智枝

戒川地区 (2人)

石堂勝徳、竹内義明

柴地区 (8人)

西宮聡、稲田英二、福原充人、清水広樹、岡花和恵、清水啓介、岡崎裕一、中嶋博文

城戸さん推薦に

上老松の岩本・久保さんが入選

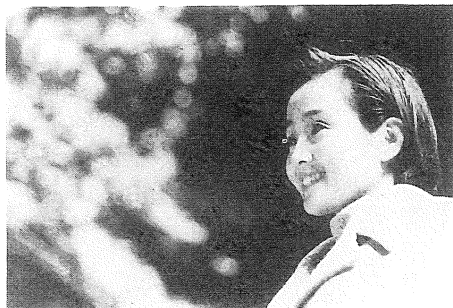
紅葉まつりモデル撮影会

十一月二十六日に行われた「95白滝公園紅葉まつりモデル撮影会」の審査が、十二月二十七日、白滝公民館で行われ、六十三人が応募した百六十三点中、二十三点がそれぞれ入賞しました。

モデル撮影会

入選者

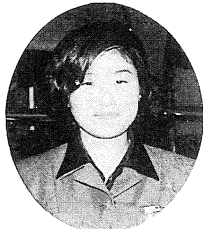
【推薦】晩秋の日ざし(城戸隆行・広見町) 【特選】秋色(今井淳一・松山市) 落葉のコンチエルト(田中匡史・松山市) 【入選】紅葉落葉の中で(岩本勝義・上老松) ほゝえみ(上甲恵久・保内町) 紅の女(松本利男・大洲市) にこやかな女(松岡憲彦・三瓶町) 秋のおとずれ(大久保重義・八幡浜市) 白滝の華(はな)(久保正吉・上老松) 秋の妖精(眞田憲次・八幡浜市) 紅葉とほほ笑み(頼本富夫・松山市) 錦秋



城戸隆行さんの作品・晩秋の日ざし

成人式を迎えて

～ 意見発表 ～



基本的なことを心がけ

下須戒・田 渕 仁 子

私は、現在、自分でやりたいことを何でも挑戦できる「大学」という自由な環境にいます。ですから、思い立ち、実行しようとする意志があれば、いろいろな方向に向かっていくことが可能なわけです。でも、その自由に甘えて、あまり進歩もなく毎日を送っているような気がします。自分の意志をしっかりと確立していれば、日々得ていくものは少なくないでしょう。

以前、私は自分勝手に行動しがちで、自己に反省することがたびたびありました。このような私でしたが、これからは、何ごに



責任ある行動を

出海・河 中 辰 仁

成人式を迎え、今の自分の状況を省みてみると、全てにおいて納得がいくものではありません。それは、大人になりたいという欲求と子供のままでいたいという願望が心のどこかで葛藤をしつつ、共存しているからだと思っています。

しかし、実社会では、大人になるにつれ、だんだん幼い階段にとどまれなくなるため、ある程度の幼い考えをなくす必要があると思います。このことは、虫の幼虫が自ら殻やマユなどを破って脱皮し、世に出てくるように、人も一人前として自由を得て、「成人」とな

るためには、自己を高めることと、自分自身の心の内なる自覚が必要になってくるものと思います。

そこで、成人式を迎えるの抱負は、これからの様々な人との出会いを大切にしながら、自分を磨きつつ、自分に素直に自由に生きたいと思います。そして、少しでも自分の理想の人間になるよう努力していきたいです。

成人となった以上、大人社会の一員として、責任ある行動を取るよう心がけたいと思います。

も明るく、楽しく、そして充実したものにしていくなため、「あいさつをきちんとする」などといった基本的なことを心がけ、余裕を持った行動をとっていききたいと思っています。

成人となった今、自分の行動に対する責任と周りの人々への思いやりの心を持ちたいと考えています。そして、今日という日を機に、社会的に認められる成人になるため、充実した日々、人生を送りながら、友人をはじめ、二十年間出会ってきたたくさんの方々との関係も大切にしていきたいです。

白石さんが一席に

肱川流域

フォトコンテスト

昨年の十月一日から十一月三十日まで募集していました「肱川流域フォトコンテスト」の審査が、七年十二月十四日、大洲市役所で行われ、三十九人が応募した九十六点中、十九点がそれぞれ入賞しました。一席には、下須戒の白石登美男さん(四五)の「朝霧のスズキつり」が入賞するなど、当町の応募者の活躍が目立ちました。

なお、入選者は次の通りです。

フォトコンテスト

入選者

- 【一席】朝霧のスズキつり(白石登美男・下須戒)
- 【二席】霧景(松村吉三郎・大洲市) 肱川樹映(畦田隆志・大洲市) 【三席】雪ふる町並み(佐々木政明・保内町) 煌めく大橋(好崎一笑・上老松) 肱川木風(十河嘉彦・大



白石登美男さんの作品・朝霧のスズキつり

洲市) 【入賞】川まつりの日(二宮重高・大洲市) 釣れますか?(菅野隆次・大洲市) 肱川の夜明(水内順一・八幡浜市) 肱川雪景(河野由敬・宇和町) 肱川あらし(武井寛喜・松山市) 【佳作】釣り人(矢野好明・大洲市) 肱川とナンキンハゼ(十河嘉彦・大洲市) 網打ち(窪憲一・白滝) 早春の分水界(大岡芳伯・内子町) 楮むし(寺岡久男・五十崎町) 爛漫(佐々木政明・保内町) 雨の鹿野川湖(井上雄次・久万町) 屋根付橋のある風景(米沢よしひろ・小田町)

オーストラリア・ニュージーランドで 国際感覚と人材育成を

（第四回青年海外派遣研修）



ニュージーランドの有名な石造りのアーチ形の橋「追憶の橋」の前で

十一月十八日から二十六日までの九日間、国際的な視野と感覚を持ち、将来の町づくりに貢献できる人材を育成するため、第四回長浜町青年海外派遣研修を実施しました。今回は、昨年に引き続いてオセアニア（オーストラリア・ニュージーランド）を研修地に、議会から一人、行政から二人、一般公募から六人の計九人の参加者が、学校や市場をはじめ、観光施設などを視察しながら、ファームステイ（民泊交流）で異文化に触れるなど、二か国のそれぞれの良さを肌で体験してきました。

今回の研修について、十二月十五日、体育館会議室で事後研修会が行われ、参加者の皆さんに研修での出来事や感想、反省などの意見をそれぞれに語って頂きましたのでご紹介します。



町議会議員
中野茂明

ジが強かったのですが、古いものとの調和にも配慮した町づくりをしておりましたし、また、オース

トラリアでは、日本の経済力の強さを感じ、合わせて、子供達が日本のことに非常に関心を持っていたのには驚きました。

久保田：ニュージーランドでは、素晴らしい景色を見て感動しましたね。また、ファームステイ先では、言葉がわからなくても、親切にしていたいて温かい印象を受けました。

オーストラリアは、日本人が訪れても困らないような設備があり、言葉の面でも単語が解れば相手の方もある程度理解してくれるし、また機会があれば行ってみたいと思っています。

坂本：私は、どちらの国も、のどか、静か、広いという印象を強

最後の楽園オセアニア

のびのびとした雄大な

土地に人と自然が共存

司会（城戸）：今回皆さんは、

ください。

ニュージーランド、オーストラリアへの九日間の第四回長浜町青年海外派遣体験ツアーに参加された訳ですが、それぞれ期待と夢を持っておられたと思います。

まず、参加された全体的な感想と、二か国の印象などをお聞かせ



社会教育課係長
城戸茂利（司会）

現在、地球上では人口が爆発的に増えていると言われていますが、最後の楽園として残るのは、ニュージーランド、オーストラリアではないでしょうか。

洲尾：私は、見るもの聞くもの全てが新鮮でした。国の歴史が新しいせいか若い国といったイメー

が特に印象に残りました。出来たらそのまま住みたいと思うくらい素晴らしい国でしたが、ただ、料理の味付けに関しては、日本人の方が味に関するこだわりがあるのではないのでしょうか。

松田：とにかく土地が広くて、人の心がなごやかで、そこにいるだけでも、心が安まるような感じがしました。

上田：私はクライストチャーチ市内の緑の多さに感動しました。各家庭では、必ずと言っていいほど庭があり、人と自然が共存して

いるような感じでした。

また、喫煙に関しては両国とも厳しくて、あるホテルなどでは、人目につかない片隅に自動販売機

が置いてあり、今回タバコを吸われる方は、苦勞されたのではないのでしょうか。それと日本人観光客の多さにも驚きました。

大いなる自然を満喫

裕福なライフスタイルに

驚きと感心



長室 策 対 策 室 長
ま ち づ くり 対 策 室 長
洲 尾 計 邦

の「決して金持ちではないが、ライフスタイルが裕福なのだ」という話に感動しました。私のふるさと戒川も自然に恵まれています。このような心に余裕のある生活をしてみたいですね。

司会：今回は三家族のファミリーへそれぞれファームステイしました。言葉の壁もあったかと思いますが、それなりに得るものがあつたと思います。体験談なり感想などを一言ずつお願いします。

久保：私は正直言つて、一泊二日のファームステイが終わった時にはほっとしました。相手の方は日本語が解らないし、私達は片言の単語しか話せないといった時間から解放された時、全身から力が抜けてしまうような安心感に包まれました。その一方で、いい体験をさせてもらったと思っています。私達がお世話になった家庭は、裕福だなど思ったのですが、ご主人

松田：私達が訪れた家庭では、今までに五十組以上のファームステイを受け入れていたそうで、対応が慣れていました。

家の周りは、見渡す限りの広大な牧草地で、そこを電柵で囲み、羊、鹿、牛を放牧しているのですから、規模というかスケールの大さに驚きました。また、切り取った鹿の角を見せられました。それらを日本や韓国へ漢方薬の原料として輸出しているとのことでした。

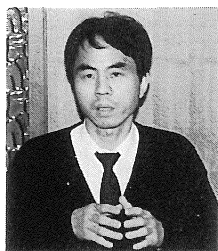
久保田：私のファームステイ先は、ご主人のドックさん、奥さんのマーガレットさんと大学でエコロジー（環境）を専攻して将来そ

れを生かせる仕事にと意欲を持っている息子さんの三人家族でした。こんなに自然が豊かで公害なんか無縁と思っていたが、実際に自然破壊が起きている現状から自然を守つていこうという姿勢に感心しました。

坂本：私もドックさん宅に泊りました。翌朝、農場見学の時、一匹の羊が仰向けになつて足をばたつかせている光景を見て、どうしてと尋ねたら、羊は背中が痒い時に地面にこすり合わせるのだということでした。しかし、自分自身では起き上がることができないため、そのままでは死んでしまうので、時々見回つていてという話を聞いて、広大な土地での放牧も大変なんだなと思いました。

二泊のニュージーランドでしたが、広大な牧場、その中にボツンとある家、車などほとんど通ることのない静かな風景は、まるで絵がきを見ていっているようでした。

上田：最初は、不安と緊張が入り交じつた感じでした。ファーム



生 修 研
久保典夫（戒川）

の方との会話は、単語を並べてジェスチャーでも交えれば何とかなるだろうと考えていたのですが、実際はそんな甘いものではありませんでした。せめて英語の辞書でも持つて来ていたらすみません。

宇都宮：私がお世話になった家庭は、羊、牛、鹿が飼育されていました。どこを見渡しても遙か彼方に山が見えるだけの牧草地には、何千頭もの羊、牛、鹿の群れがいました。大自然の素晴らしい風景を見せてもらったのですが、相手は全く日本語が解らず、こちらの英語も片言でしたので意思が通じず困つたのが実感です。

中野：ファームの方に日本のことを何かご存じですかと質問したら、オウム事件のことなどを知っておられました。私達のファームには、添乗員さんが一緒だったので、ある程度のコミュニケーションがはしかつたと思います。

強制しないのびのび教育

生徒達が明るく日本語を学習

司会：学校訪問の際に、日本語学習の授業風景などを見学しましたが、先生や生徒達から受けた印象はどうでしたか。

中野：流暢な日本語で学校の先生に迎えられました。ここは、私の持つていた学校のイメージとはかなりかけ離れていました。ま



ニュージーランドの広大な牧場

海外研修



授業を参観し生徒に質問する団員たち（オーストラリア）

ルでは、日本人のオセアニア指向が高まっていることから、観光業などのサービス業への就職に有利ということとで日本語の勉強に人気が集まっています。

また、国民性の違いかもしれませんが、生徒たちの「気さくさ」に感心しましたし、しかも、ディール先生のテンポあるゲーム感覚の授業に私達も引き込まれ、日本にはない授業風景を見ることができました。

久保田：この学校では、日本語を第二外国語として学んでいます。

さに自然のもとで受ける教育という感じで、広い木立の中、点在した平屋建ての校舎を渡り廊下でないだ学校に、千五百人もの生徒が勉学に励んでいることは信じられなかったです。

それに、日本語教育が熱心に行われていたのは驚きました。

松田：日本語学級の授業を見学しましたが、文法など別に教えるのではなく実際に話せるようにするための授業のような気がしました。

また、花や木もたくさん植え込まれていて、学校生活を送るのに、良い環境だと思いました。

「こんにちは」、「おはようございます」、「バイ、バイ」と親しく挨拶する子供達には好印象を受けましたね。

洲尾：このネラング・ハイスクリ

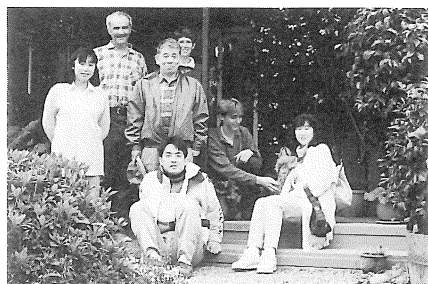


研修生 宇都宮辰生 (戒川)

お互いに外国語を学べて、学習意欲も増すのではないかと思います。坂本：オーストラリアの地でこれだけ日本語が人気あるのには驚きました。日本人としてうれしく思った反面、この学校に日本人の

先生が実際にいたらなあ〜と少し残念にも思いました。宇都宮：私達にとって英語が苦手であるように、オーストラリアの人にとって日本語はそれ以上に難しいものだと思います。この学校の生徒たちは、日本語を一生懸命覚えようという姿勢が感じられました。学校の雰囲気は、生徒の自主性を尊重しているせいか、生徒たちはとても明るく、伸び伸びと授業を受けている感じがしました。

上田：教室に入った途端、日本に関する絵、習字、千羽鶴などが目に入り、日本に対する関心の深さが伺えました。この学校では、埼玉県の学校と姉妹校を結んでいるそう、ディール先生は、毎年生徒達と日本へ行っていると言っていました。長浜町でも国際姉妹校



ステイ先の家族となごむ団員たち（ニュージーランド）

を考えてみてはどうでしょうか。

久保：私達が授業参観した九年生のクラスは、八年生で習った日本語の科目を生徒達の強い要望で再度、教えているとのことでした。内容的には、会話中心の教え方で実用的な日本語を習っているなあ〜という印象を受けましたね。学校の運営面においては、校長先生の裁量に任ざられていて、義務教育

市場というより大きな町

生産者と消費者が直接取引

に終わり、その後は子供服などの衣料品売場に様変わりして、何か市場全体が生活の場になっている感じでした。



研修生 坂本直哉 (出海)

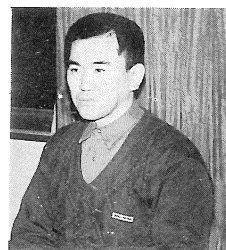
司会：フレミントン卸売市場では、早朝の活気あふれる市場の様子を視察して、スケールの大きさに驚きましたが、どのような印象を皆さん受けましたか。

松田：敷地が四一ヘクタールもあるという広さに驚きました。市場というより、一つの町という印象を受けましたね。「せり」など

はなく、売手と買手の現金払いの仕組みになっていて活気がありました。また、市場は午前九時まで

上田：この市場でオーストラリア六州の内、ニューサウス・ウェールズ州の台所を賄うというだけであって、まさにフリーマーケットタイプの巨大都市という感じでした。生産者と直接取引するセクションでは、さまざまな野菜や果物などが並べられていて、消費者と直接取引するシステムには興味を持ちました。

宇都宮：とにかく広い市場で、あらゆる種類の野菜や果物、長浜町の特産でもある椎茸もありました。仲買人がいなくて生産者が値



研修生 松田章志 (豊茂)

なのに規律や学力など学校間の格差がかなりあるそうです。



41haもあり様々な品物が並ぶ巨大市場（オーストラリア）

司会：長浜町では動く橋を活かした町づくりを進めています、今回、オーストラリアに行ってみて橋の多いことを知り、ハーバリーブリッジとピアモント橋（動く橋）を見たわけですが、感想をお願いしますね。



研 修 生
上田和彦（長浜）

久保田：季節感の違う野菜や果物の多さには、改めてオーストラリアのスケールの大きさを感じました。こちらの野菜や果物は、値段が安いうえにボリュームがありましたね。

坂本：私も外国の動く橋もめったに見ることが出来ないと思い、橋を見学することにしました。ピアモント橋を下から眺めて見ると柱が木製であることに気づきました。この橋は横に九十度旋回し、その開いたスペースを船が通っていくということでしたが、あいにく船は通らず、また、観光用にも時間を決めて旋回しているようですが、それを見られなかったのが残念でした。

目的を絞った分野別の研修を

子供たちも参加の機会を

司会：今回の研修旅行の日程あるいは研修内容などでの反省点や、次回へのアドバイスなどありませんか？

洲尾：今回の企画そのものは、日程的にも余裕があつて良かったと思います。ただ研修先で参加者全員と相手の方との話し合いをする機会があれば、より充実した研修になっていたのではないかと思います。また、今後は、ある程度目的を絞った分野別の研修も企画してほしいですね。

久保：今後は、ぜひ中学生や高校生の海外研修を考えてもらいたいですね。感受性豊かな時期に体験

念でした。

洲尾：私はハーバリーブリッジとこのピアモント橋の素晴らしさが印象に残っています。現在のピアモント橋は、一九〇二年に開通し角材のトラスを使用しており数々の変遷を経て、現在に至っているそうです。電動旋回橋として九十年余りも活躍しており、将来長浜町の開閉橋との縁組みが出来れば、本当の意味での国際交流が出来るのではないのでしょうか。

松田：今回参加させていただき、外国人との価値観の違いを目の当たりにしました。一方で、日本の良さを知ることができ嬉しく思いました。この研修も四回目を迎えた訳ですから、今まで参加された方々との情報交換というか、交流会も計画してほしいです。

宇都宮：ニュージーランド、オーストラリアに関しての知識がもう少しあれば、その分より楽しく過ごせたと思います。英語はやはり必要ですね。少し勉強して参加したほうが便利で楽しい研修が出来るのではないのでしょうか。

久保田：今回の旅を終え、またオーストラリア、ニュージーランドを訪れたいという気持ちになりました。人々はとても温かく、バスの乗り降り一つをとっても、特に女性にやさしい国であつたように思います。そして、普段のせかせかした気持ちから解放された私にとっては、リフレッシュと働くエネルギーを与えられたことは確かです。

坂本：今回の旅行を通じて外国の方との意思疎通には、やはり身振り手振りだけではダメですね。話す力も大切ですが、聞き取りの力も身に付けなければならぬと改めて痛感しました。

上田：今は国際化の時代と言われていますが、私も英語がある程度身に付いていたら、もっと色々な事を知ることができ、より以上に有意義な研修ができたのではないかと思います。

司会：今日は、貴重なご意見をありがとうございました。皆さんのご意見を参考に、今後の研修を計画していきたいと思っています。今後ともご協力お願いします。



研 修 生
久保田良子（戒川）



大いなる自然をバックにする団員たち（ニュージーランド）

中野：今回、私が見たものは世界の一部分にすぎませんが、あのように大勢の日本人が仕事とはいえ、母国を離れて活躍している姿にはとても感動しました。まさに、「百聞は一見にしかず」ですね。本当に、私の生涯において貴重で、しかも、これから様々なものを見据えるうえで意義深い体験だったと思います。

今回の長浜町青年海外派遣研修に携われた関係者の皆さんに深く感謝致します。なお、同行の皆さんの各般にわたるご協力により、無事元氣よく帰国できましたことを共に喜びたいと思います。

司会：今日は、貴重なご意見をありがとうございました。皆さんのご意見を参考に、今後の研修を計画していきたいと思っています。今後ともご協力お願いします。

老人医療費 約13億5000万円

お年寄り一人に約73万円

平成6年度老人医療費

老人医療費の支給状況 ①

(単位：円)

	長 浜 町	内 子 町	五十 崎 町	肱 川 町	河 辺 村
受給者数(人)	1,851	1,988	928	614	329
入 院					
件 数	2,173	1,936	809	683	277
費用額	741,647,570	714,802,060	317,732,900	228,549,930	114,927,360
外 来					
件 数	21,413	24,204	11,220	7,163	4,010
費用額	462,904,810	585,835,650	282,383,630	161,722,210	91,403,540
歯 科					
件 数	1,489	1,396	895	433	198
費用額	30,470,390	29,312,480	20,688,610	13,820,490	5,738,580
調 剤					
件 数	1,094	1,291	864	387	198
費用額	8,892,830	16,463,340	9,949,160	3,289,520	2,298,890
食 事					
療養費	件 数 (入院件数に含) 860	件 数 (入院件数に含) 761	件 数 (入院件数に含) 315	件 数 (入院件数に含) 242	件 数 (入院件数に含) 120
費用額	40,407,850	36,026,400	13,338,520	10,862,180	13,996,230
施 設					
療養費	件 数 146	件 数 109	件 数 98	件 数 23	件 数 17
費用額	35,937,029	25,739,689	23,201,135	5,583,903	4,037,888
訪問看護					
療養費	件 数 7	件 数 1	件 数 0	件 数 4	件 数 3
費用額	304,800	34,700	0	122,100	73,200
合 計					
件 数	26,322	28,937	13,886	8,693	4,703
費用額	1,320,565,279	1,408,214,319	667,293,955	423,950,333	232,475,688

老人医療費の支給状況 ②

	長 浜 町	内 子 町	五十 崎 町	肱 川 町	河 辺 村
補装具					
件 数	25	92	41	22	9
費用額	927,287	2,485,059	914,603	621,920	260,540
柔 道					
整復師					
の施術	件 数 206	件 数 380	件 数 35	件 数 50	件 数 12
費用額	2,571,027	3,028,898	146,588	531,621	68,000
看 護					
件 数	197	48	23	37	3
費用額	21,849,261	4,608,973	2,570,762	3,697,605	239,159
合 計					
件 数	428	520	99	109	24
費用額	25,347,575	10,122,930	3,631,953	4,851,146	567,699

平成6年度老人医療費の状況 (①+②)

	長 浜 町	内 子 町	五十 崎 町	肱 川 町	河 辺 村
合 計					
件 数	26,750	29,457	13,985	8,802	4,727
費用額	1,345,912,854	1,418,337,249	670,925,908	428,801,479	233,043,387
一人当たりの医療費	727,127	713,449	722,981	698,374	708,339

高齢化社会が進む今日、当町の
高齢化率（町民総人口に占める六
十五歳以上の高齢者総数の割合）
は、平成八年一月一日現在で二七・
四三％、町民約四人に一人が高齢
者となっています。

また、六年度に策定した長浜町

老人保健福祉計画によると、平成
十一年度の推計では、高齢化率が
三三・五％と予想されており、今
後益々高齢化の波は押し寄せてく
るものと思われます。

この高齢化率の上昇とともに、
高齢者に対する保健・福祉サービ
ス

の拡充はもとより、老人医療費
の増大等が顕著化しており、平成
五年度の老人医療費総額は十二億
二千二百一十一万五千八百四十四円、平
成六年度では十三億四千五百九十
一万二千八百五十四円となってい
ます。前年度比で見ると、約十％

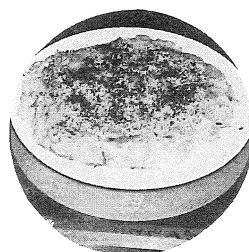
も増加していることとなります。
なお、平成六年度における長浜
町の老人医療費（近隣町村参照）
は、次の表となっています。

LETSクッキング

代表者・伊藤ヨシ子
☎五二一〇九七七

生活改善・しおさいグループ（今坊）

お好み焼（五人分）



【材料】

豚肉	一五〇g
むきえび	二〇〇g
いか	三〇〇g
きざみキャベツ	七〇〇g
ちくわ	三本
卵	三個
お好み焼き粉（山芋入り）	四五〇g
だし汁（めん太はかつおだし）	一五〇cc
塩・化学調味料	少々

【作り方】

- ①ボールにきざみキャベツ、むきえび、ちくわ、いかを入れ、とき卵、だし汁、塩少々と化学調味料を加えて混ぜ合わせる。
- ②①にお好み焼き粉を入れ、ねばりが出るまでよく混ぜ合わせ、味がしみわたるまで時間をおく。
- ③熱したフライパン又はホットプレートに油をうすくひき、先に作っておいた材料を流し込んで焼く。

く。裏がきつね色になったら表面に豚肉をおき、そのまま裏返して焼き、焼き上がった表に返す。

④③にマヨネーズ、お好みソースの順に塗り、けずりぶし粉、青のりをふりかけて出来上がり。

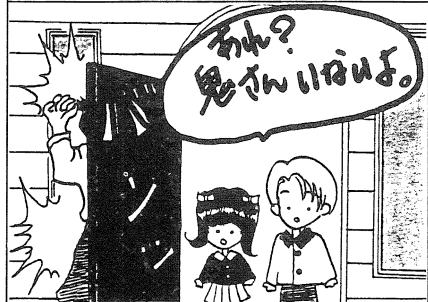
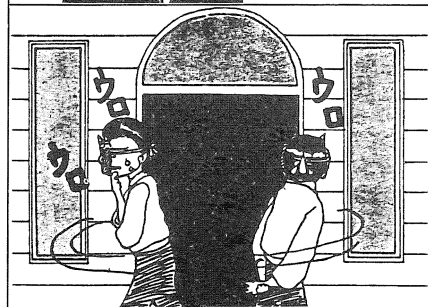
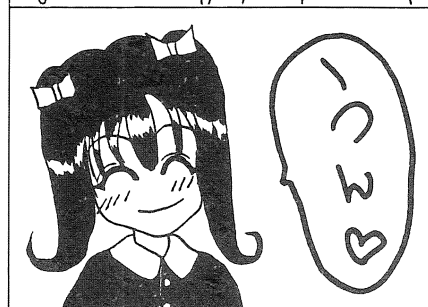
ワンポイント：材料をよく混ぜ合わせて、三十分から一時間ぐらいおくと粘りが出て美味しいです。



しおさいグループの皆さん

腐ったオニさんの方程式

長浜高校美術部 浅葱蓮華



頑張っています！

長浜コーラス
（合唱団）

発足以来十九年を迎えた長浜コーラスは、昨年より若き溢れる指導者に巡り会え、活気溢れる合唱団へと変身しつつあります。

声づくりを基本にした三崎先生の細やかな指導のもと、団員一同よりよい響きを求め、常に若く、明るく前向きにと心がけています。

昨年は、お母さんコーラス大会



よりよい響きを求め頑張っている長浜コーラスの皆さん

をはじめ、管内合唱祭、ふれあいコンサート、更には県民文化祭にも出場することができました。ひとえに地域の皆さんの温かいご声援と家族の協力の賜ものと感謝で一杯です。今年こそは、念願のひまわり賞（県大会優秀賞）をと目標を大きく持って頑張っています。

なお、長浜コーラスでは広く団

員を募集しています。歌の好きな方は、小谷富美恵（☎五二一〇六七九）までお問い合わせください。

【練習日】毎週木曜日（午後七時三十分から） 【練習場所】長浜小学校体育館 【団員】石丸里江、上田千歳、金橋美譽子、上崎美恵子、古森エミコ、清水彰子、玉井栄栄、浜上ひとみ、吹春みね子、藤川尚子、矢間節子、矢野越子、頼永砂代子、大田美代子、日高政子、藤岡恵子、田中志保、中野孝子、大西恵子、小川成子、奥野豊子、尾崎清子、清水和光、高岡由美子、西山真由美、二宮トキワ、浜田由美、福田久枝、吉岡章子、大塚怜子、岡崎直美、小川澄枝、小谷富美恵、鎌田美貴、丸山正子、村上園子、村上宣子、山下ミツル、米田春美、三崎直毅（指導者）、井上由佳里（ピアノ伴奏）

六百六十六人がたすき渡し

～四十周年記念駅伝大会～

十二月十日、合併四十周年記念第三十回長浜駅伝競走大会が、長浜白滝間の二往復（二八・八km）と一往復（十四・四km）の二コースで行われた。

記念大会となった今年は、町内外から百二チーム六百六十六人が参加し、選手達は沿道の温かい声援を受けながら、激しい競り合いを繰り返した結果、一部は松山陸協A、二部は消防長浜支署、三部は野村高校、女性の部は松山女性ランナーズAがそれぞれ優勝した。

お粥で無病息災

～柴で野草に親しむ会～

一月十三日、柴地区で長浜のこ



野草を採集する参加者たち

どもをみんなで育てる会主催による「親子で野草に親しむ会」が行われ、町内から親子合わせて六十二人が参加した。

これは、自然と親しみながら「芹・なすな・おぎょう・はこべら・仏の座・すずな・すずしろ」の七草を採集してお粥を作ろうというもので、参加者は、採集した七草のお粥に舌鼓を打ちながら、一年の無病息災を祈った。

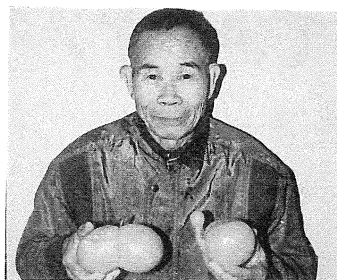


一斉にスタートする選手たち

いい予感？

～出海で珍しいよかん～

このほど、出海の河野平吉さん（七五）の畑で、非常に珍しい形の「いよかん」が収穫された。何ともヘンテコなこのいよかんは、ヤカンのようなしっぽのような、ハートのようなお尻のような形をしている。河野さんは、「いよかんを作っていて、こんな形は初めてでビックリ。いい予感がする。」と笑顔で話されていた。



珍しいよかんを手にする河野さん



長浜文芸

Ⅱ 今坊つわぶき俳句会 Ⅱ

無住寺の石垣添ひの石路の花
高 左 木 芳
洗ひ髪触れし指先冬来たる
泉 ヒロコ
湯豆腐に一本つける夫の笑み
平 岡 越 子
風音と時雨を聞きつ仕舞風呂
宮 田 節 子
研修の硝子を濡らし霰降る
亀 岡 幸 子
冬めきて陽の当る場所慕ひけり
中 伊 セ ツ
瀬戸の海紫紺に染める冬茜
津 田 操
湯豆腐や薬味たつぷり添へてあり
桐 田 恵 美 子
湯豆腐や夫と二人の夕の膳
津 田 高 子
音たてて湯豆腐舞ひを始めけり
宮 田 猛 義
寒き朝布団の中へもぐり込む
井 東 純 子
裏年のたつた一連柿吊るす
東 静 枝
四斗樽を洗ひ大根干し上がる
中 見 貞 子
滝壺の神輿の渦に紅葉舞ふ

俳句

Ⅱ 喜多瀬小学校 Ⅱ

猫の恋眠れぬまに朝の月
谷 本 一 善
湯豆腐のことと揺らぐ湯気の中
丸 井 眞 佐 子
久 保 茂 子

おそからあめとあられがなかよしだ
一年 賀 栄 梓
ストーブはみんなに愛されまつか
二年 後 藤 望 美
クリスマス雪ふるさむさ手がこ
る 二年 谷 上 愛 美
きれいだな雪がおどつておりてく
る 三年 後 藤 彰
北風がなぜをひくなどさやいた
四年 後 藤 良 太
冬の海波が魚をのみこんだ
四年 谷 上 慶
外出れば白い息がふつと出る
五年 玉 川 智 加
イブの夜サンタさんに夢いだく
五年 藤 堂 あ ゆ み
お年玉そわそわしながら中を見る
六年 後 藤 隆 仁
寒い朝ふとんの中は天国だ
六年 坂 本 光

表彰・一歳です

兵頭信男さん法務大臣表彰

七年度更生保護の功労

十二月六日、松山市で全国保護司連合会の表彰伝達式が行われ、当町から更生保護事業に功労のあった次の方々が表彰されました。

なお、兵頭信男さんは、保護司として多年にわたり罪を犯した人々の改善更生と犯罪の予防に尽力された功績により、田沢智治法務大臣から表彰状と記念品が贈られ伝達されました。
(敬称略)

【法務大臣表彰】兵頭信男(長浜・六七) 【四国地方保護司連盟会長表彰】菅幸子(下須戒・六三)

【松山保護観察所長表彰】西田初美(長浜・五三) 【愛媛県保護司連盟会長表彰】矢間一義(今坊・五三)

優秀賞に

矢野元裕子さん
高左 潔さん

県教育俳句大会

平成七年十二月一日、松山市で第二十三回愛媛県教育俳句大会の入賞発表が行われ、町内から優秀賞二人、佳作には七人が入賞しました。県内応募総数はジュニアの部が千四百句、一般の部が二百八十八句でした。

なお、入賞者は次のとおりです。

ジュニアの部



優秀賞の矢野元さん

【優秀賞】夏空へ五岳の仏横たわ

父親の「宏」という字と、志を大きくもつてほしいと思い、「志宏」と名付けました。

元気で明

るく、人に

は優しい子

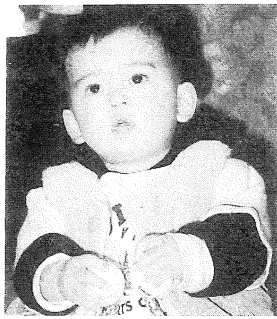
に育ってほ

しいと思ひ

ます。

一歳ですコンニチハ 151

橋本志宏ちゃん(出海)



平成7年2月7日生まれ

(父)宏尚さん・母)真由美さん

り(長浜小六年・矢野元裕子)

【佳作賞】かえるさんすましてはっ

ばにのつている(喜多灘小三年・

後藤裕介) 阿蘇平野水たつぷりと

田植え待つ(長浜小六年・田中劍

柿の実が一つ落ちずにねばつて

(豊茂小六年・福本忠) 早朝の朝

顔見では身を引き締め(長浜中二

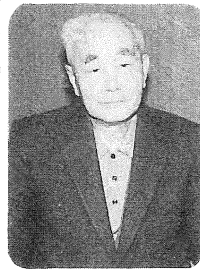
年・上田春奈) 金色のすすきが月

光浴びており(長浜中二年・宇都

宮祐輔) 石垣に野菊が咲いて里の

家(長浜中二年・垣見光恵)

一般の部



優秀賞の高左さん

【優秀賞】一病の支えに句あり今

日の月(高左潔・長浜)

【佳作賞】コスモスの花の中なる

母校かな(木田正統・出海)

町長賞に

高田善三郎さん
美野石吉さん

第六十一回囲碁大会

一月三日、ふれあい会館で第六十一回新春囲碁大会が行われ、町内外からの愛好者三十一人が参加して熱戦を繰り広げました。

地域の知恵を生かして

個性ある里づくり

里づくり事業補助金

長浜町では、個性と活力にあふれ、楽しく住みよい里づくりを目指して、地域・団体・グループ等が行う里づくり事業に必要な経費に対して、予算の範囲内で助成しています。助成内容は、

なお、結果は次のとおりです。

囲碁 A 級

【町長賞】高田善三郎(保内町)

【中央公民館長賞】石田文男(長

浜) 松本正志(下須戒)

囲碁 B 級

【町長賞】美野石吉(長浜)

【中央公民館長賞】矢野利夫(砥部町)

川小文一(長浜)

長浜の子供をみんなで

育てる会白滝支部

青少年健全育成で感謝状



白滝支部長の熊野さん

十一月二十九日、三瓶町で青少

花づくり、イベント、郷土芸能

など事業によって異なりますの

で、詳しいことは、役場町づく

り対策室(☎五二一一一一・

南二〇一三)へお問い合わせく

ださい。

なお、国・県の補助金の対象となる事業については対象となりませんので、ご注意ください。地域の皆さんの知恵を生かして「里づくり」をしてみませんか。

年健全育成推進南予大会が開催され、長浜の子供をみんなで育てる

会白滝支部(熊野強支部長)は、多年にわたる地域青少年健全育成の功績により、青少年育成活動功

労団体として有友定文愛媛県青少年育成協議会々長から感謝状と記念品が贈られました。

伊予の水軍展

県歴史文化博物館

県歴史文化博物館では、平成七年度の企画として、「伊予の水軍」展を次の通り開催します。

【日時】平成八年二月九日から三月二十九日

【場所】愛媛県歴史文化博物館

なお、詳しくは愛媛県歴史文化博物館(☎〇八九四一六二一六二二二)までお問い合わせ下さい。



2月に「山笑ふ」という季語がある。「笑ふ山残りの雪も白歯ほど」。この辺では、白歯ほどの雪も滅多に見ないが、2月は冬が終り、春を兆して、川柳「鶯の初音に北の窓をあけ」のように冬中閉めていた北の窓も開かれる。そのように、今年は心の窓もすっかり開いて、笑う山のように楽しく明るい一年にしたい。

先月、NHKで「初笑いの生理学」を放映し、大きく笑うとナチュラルキラー細胞が活発に働いてガン細胞をやっつけ、また、リウマチの人が23時間漫才などで笑うと、リウマチの痛みが軽くなるなどの効用があると話していた。昔から「笑う門には福来る」と言われるとおり、笑いの効用は心身のみならず運勢にまで及ぶらしい。哲学者ベルグソンは「笑い」という著書でいろいろな笑いを詳しく解説しているが、私たちには難しい定義は要らない。ただ、目を細め口を大きく開いて笑えばよい。

防府市では年末に有志が集い「笑い講」というのを開いて、一人ずつできるかぎり大声で笑って、翌年の豊作、安全・幸運等を祈願するそうである。暗かった昨年を今年は笑いで飛ばそう。

人口世帯数 人口をふやしましょう

	12月末現在	前月との比較
人口	10,672人 (男 5,020人 女 5,652人)	13人減 (男10人減 女 3人減)
世帯数	3,732世帯	4世帯減

ジェームス三木さんを招いて講演会

～文化の里づくり・人づくり～

長浜町では、「滞つくし」「八代將軍吉宗」等の脚本でおなじみのジェームス三木さんを招いて文化講演会を行います。

三木さんは、脚本や舞台演出をはじめ、映画監督、小説、エッセイと様々な分野で活躍され、人の心を温かく見つめる講演は、幅広い世代に人気を得ています。

【日時】 3月3日(日)午後1時～

【場所】 ふれあい会館大ホール

【入場料】 無料

詳しくは、教育委員会社会教育課 (☎52-1111・(有)2161) へお問い合わせください。



ふれあい会館だより
どろんこのうた展
版画詩、繭うちわ等
二月十四日～三月六日
ふれあい会館では、二月十四日から三月六日までの間、どろんこのうた展として、野村学園の園生の作った版画詩、繭うちわ、カレ

ンダー等の作品展を行います。今回展示される作品は、観察力、思索力、作文力、木を彫る集中力などが相まって生まれる版画詩、繭で作ったうちわ等、園生の素晴らしい作品約五十点です。皆さん、心に染みる詩、素朴で表現力豊かな版画や絵などを、ぜひ

今月のトップは谷上眞悟・宣子さんのカップル

今 坊
大 谷
堀 上
宣 眞
子 悟



住所氏名
12月届出分(敬称略)



結婚

ひこの機会にご覧ください。
【日時】 二月十四日～三月六日
(午前九時から午後五時)
【場所】 ふれあい会館一階ギャラリー
なお、詳しくは、ふれあい会館 (☎52-1111・(有)2161) までお問い合わせください。

柴 長 濱 鶴 圭 (五九)
長 濱 石 壽 (六四)
白 滝 宮 英 (八〇)
長 濱 高 雅 (八四)
仁 久 島 勇 (七九)
柳 生 斎 藤 加 (六五)
長 濱 上 田 家 (七七)
沖 浦 武 田 金 (七〇)
青 島 松 下 武 (八〇)

住所氏名 死亡時年齢
12月届出分(敬称略)

おくやみ

お誕生おめでとう!!
12月届出分(敬称略)
住所 保護者氏名 続柄 児名
今 坊 後 藤 富 夫 長 女 美里
豊 茂 増 田 吉 邦 長 男 正義
上 老 松 宮 本 重 則 長 女 愛子
今 坊 後 藤 嘉 文 長 女 千佳

いじめによる子供の自殺が多発しています。物質的に裕福になつた我が国において、心の渇き、或は、精神的に不健康な事件が問題となっています。
最近のいじめ問題は、その行為が児童社会で許容された限度を逸脱した行為であり、いじめられた子供が登校拒否や負傷、自殺したりする等、常識では考えられない事が現実になっているのです。
「常識」というのを広辞苑で見ると、「普通、一般の人が一般知識と共に持っている理解力・判断力・思慮分別を含む標準知力」とありますが、物が多種多様に溢れ、一人ひとりの価値観の違いを感じられずにはいられない今日、家庭・地域・教育現場・職場においても、何が常識か判断できにくくなっているのではないのでしょうか。

編集後記